

複合材料高度化研修

繊維強化プラスチックFRP (fiber reinforced plastic) は、耐久力や耐候性に優れている上に軽量という特長を持つことから、新しい様式の構造や新しい素材を用いた構造分野での活用が期待される素材のひとつです。

本研修では、構造工学、橋梁工学、維持管理工学を研究されております、岩手大学の大西先生をお迎えして、FRP構造物の開発による新分野開拓についてご講演いただきます。

この研修を通して、これまでにこの地域で培われてきた技術を生かした、今後の製品開発力や技術開発力の強化と新事業・新産業の創出の可能性を考える場といたします。

なお、本勉強会は高付加価値型ものづくり技術振興雇用創造プロジェクトの一環で行います。

開催概要

◆日時 : **11月29日** 水曜日 **14:00** ~ 16:30 (予定)

◆講師 : 岩手大学工学部 システム創成工学科
准教授 大西 弘志 氏

◆テーマ : FRP構造物の開発による新分野開拓について

◆会場 : 公益財団法人釜石・大槌地域産業育成センター
〒026-0001 釜石市平田第3地割75-1

◆対象 : 地域のものづくり系の企業にお勤めの方、
または、複合材についてご興味をお持ちの方など

◆主催 : 公益財団法人釜石・大槌地域産業育成センター



お申し込み方法・問い合わせ先

11月27日(月)までに電子メールもしくはFAXにて、以下の項目を埋めて申し込み下さい。

お名前	複数人でのお申し込みの場合、お名前区切って記載頂き、合計人数もご記入下さい (合計 人)
ご所属	
ご連絡先	

【連絡先・ 公益財団法人 釜石・大槌地域産業育成センター 小笠原、飯岡

問合せ先】 電子メール : info@ikusei.or.jp

FAX : 0193-26-7557 (TEL: 0193-26-7555)

講師プロフィール



国立大学法人岩手大学 准教授
理工学部 システム創成工学科
社会基盤・環境コース
博士（工学） 大西 弘志

構造工学、橋梁工学、維持管理工学などを専門とし、特に社会基盤を経済的、合理的に維持管理する為のモニタリング技術や補修技術の開発、FRP等を用いた新しい様式や新しい素材を用いた構造を開発し、その研究成果を多数学術誌に報告している。

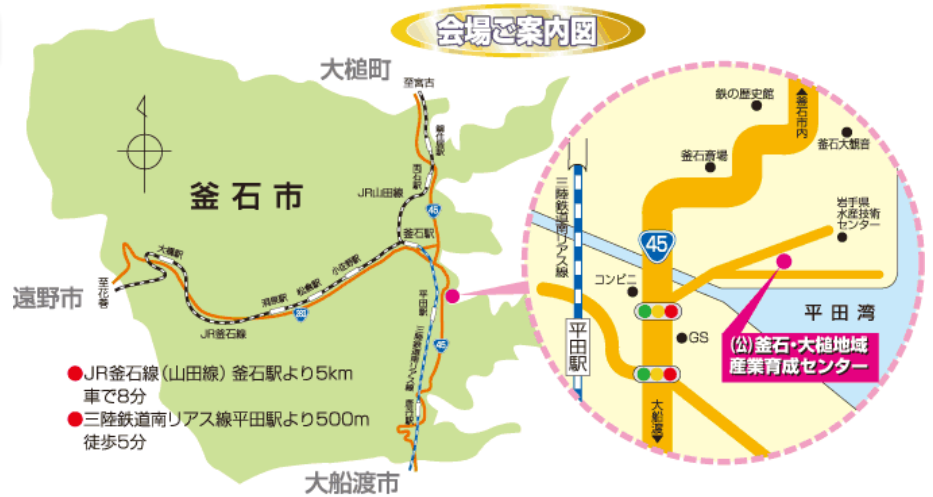
1. 土木学会（共著）：FRP水門設計・施工指針（案）、2014.2
2. 土木学会（共著）：複合構造標準示方書、2015.5（刊行予定）
3. 大西弘志，西田雅之，清水則善，八重樫功隠：格子構造を有するFRP床版の静的曲げ載荷試験、第10回複合・合成構造の活用に関するシンポジウム講演集，CD-ROM（62-1-62-6）、2013.11
4. 大西弘志，山本竜一，西田雅之：格子構造を有するFRP床版の静的載荷試験、第5回 FRP 複合構造・橋梁に関するシンポジウム講演論文集，pp.178-185、2014.11

会場アクセス

公益財団法人
釜石・大槌地域産業育成
センター

住所 〒026-0001
岩手県釜石市大字
平田 3-7 5-1

電話 0193-26-7555
FAX 0193-26-7557



●車でお越しの際は当センターの駐車場をご利用下さい。(約40台駐車可能)

「岩手大学釜石ものづくりサテライト」のご紹介

三陸沿岸部のものづくり企業の復興を支援するために、（公財）釜石・大槌地域産業育成センター内に各種加工機械と専任スタッフを配置し、技術向上や試作品製造の相談対応の他、岩手大学の盛岡キャンパスとも連携し、共同研究やビジネスマッチングの支援なども実施しています。

